

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	水痘帯状疱疹ウイルスによる迷走神経麻痺の後ろ向き横断的研究		
1. 研究の目的と方法	水痘帯状疱疹ウイルスは稀に迷走神経麻痺を呈することがあります。迷走神経麻痺を呈すると嚥下障害（飲み込みの障害）から誤嚥性肺炎や窒息に至ることがあります。 目的：水痘帯状疱疹ウイルスによる迷走神経麻痺の患者さんの診察所見や検査所見を検討して、その特徴を明らかにします。 方法：水痘帯状疱疹ウイルスによる迷走神経麻痺の患者さんの診療録を調査します。早期に受診した患者さんと受診が遅延した患者さんにおける診察所見や検査所見の違いを比較検討します。検査所見においては水痘帯状疱疹ウイルスによる髄膜脳炎の患者さんとも比較検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	水痘帯状疱疹ウイルスによる迷走神経麻痺もしくは髄膜脳炎の患者さんで、2010年1月1日～2026年5月25日の間に附属柏病院にて髄液を含む検査や治療を受けた20歳以上の方を対象にします。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、生理検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学講座（脳神経内科）
		氏名	谷口洋
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2026年7月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経内科 研究責任者：准教授 谷口 洋（やぐち ひろし） 電話番号：04-6164-1111（内線 2895） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。